

Kanmon Entertainment

企画・主催・プロデュース: 牟田裕



六連島

(第5回)

灯台と桜のコンサート



六連島灯台
1872年点灯
重要文化財

2026年 **4月5日(日)** 開演 13時 六連島灯台(山口県下関市六連島)

渡船 / 行き: 竹崎渡船場10時出港(往復乗船券/大人 710円 小人 370円) 帰り: 六連島15時出港臨時便

曲目(予定): さくらさくら、ある晴れた日に(プッチーニ「蝶々夫人」)、スコットランド民謡~灯台の父ブランドン氏に捧ぐ、他



牟田裕 Singer



荒田砂代子 Soprano



高山律子 Piano

共催: 彦島地区まちづくり協議会、六連島自治会 協力: 下関渡船事務所
後援: 下関市、下関市教育委員会、北九州市、北九州市教育委員会

※会場にコンサート運営協賛箱を設置しております。ご来場の皆様のお心ご協力お願い致します。

※昼食などご持参ください。 ※各自ごみ持ち帰りご協力ください。 ※島民の散策ガイドあり。

※乗船者が多い場合、臨時便が運航します。 ※雨天の場合、六連島漁村センター2Fで開催。

企画お問い合わせ: 関門エンターテイメント TEL.080-1740-9243

六連島には、素朴さがある。島民の人情がある。



山口県下関市の沖合に浮かぶ人口約80名の小さな離島・六連島(むつれじま)。そこには、温かい島民たちの素朴な人情があり、明治新政府お雇い外国人第1号リチャード・ヘンリー・ブラントン設計の重要文化財・六連島灯台などがあります。その灯台の傍にある、70年以上前に島民の金山貞子さんらによって植えられた2本の桜の木。

この度、その美しい桜と六連島灯台を背景に生かした野外コンサートを開催いたします。六連島を応援する、未来へ繋ぐための企画です。島の穏やかな時の流れの中での「灯台と桜のコンサート」。この機会に、楽しい船旅20分で到着する六連島へ、お友達もお誘いして是非お越しください。皆様のお越しを六連島でお待ちしています。

参考写真：第4回 六連島「灯台と桜のコンサート」(2025.4.6) 出演：牟田裕 Singer・松浦美穂 Soprano・古木雅士 Piano



Kanmon Entertainment/関門エンターテイメント活動趣旨

私たちが生まれ育った関門海峡は、命の海です。関門エンターテイメントは、関門地域の歴史文化や地域資源の魅力を活かし、「平和」「絆」「慰霊と祈り」「自然との共生」「感謝」「思いやり」のメッセージを、音楽・歌・郷土劇などを中心とした無形の当地エンターテイメントを通じ、平和メッセージや先人の慰霊、歴史発信およびその価値を高め、郷土愛を育み、感動の心で繋がる人と人との絆を深め、地域の未来に繋ぐための活動です。郷土史家や地域住民とも連携しながら地域の課題解決にも取り組み、参加する全ての人々が、生命への深い感謝と優しさに触れることができるような活動を目指しています。将来的には、関門海峡の歴史を世界に発信できる芸術文化的基盤を新しく構築するためのエンターテイメント活動です。 <https://yuumuta.jimdofree.com/kanmon-entertainment/>

牟田裕(クロスオーバーシンガー/バリトン)

下関市出身。様々なジャンルを歌うクロスオーバーシンガーとして活動。バリトン歌手として、メロティ作曲「電話」ベン役、林光作曲「あまんじゃくとうりこひめ」殿さん役、メロティ作曲「泥棒とオールドミス」ボブ役、シュトラウス作曲「こうもり」プリント役、レハール作曲「メリーウィドウ」サンプリオウ役などに出演。

関門海峡の歴史音楽劇を制作し上演、企画・プロデュース・劇場用脚本・作詞・作曲・演出・出演。

荒田砂代子(ソプラノ)

九州女子短期大学音楽科卒業後、イタリアにて研鑽を積む。Fiorella Prandini、Giorgio Lormi、Susanna Rigacci、菊池由美、森岡謙一の各氏に師事。

第56回西日本国際音楽コンクール・スウェーデン名誉領事賞。第9回藤井清水音楽コンクール優秀賞。これまで、「愛の妙薬」アディーナ、「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル、「コジ・ファン・トゥッテ」フィオルディリージ、「奥様女中」セルピーナ、など多数のオペラに出演。第41回九州サマーフェスティバルにて九州交響楽団と共演。母校である九州女子大学の依頼で学歌をレコーディング。式典では国歌、学歌を独唱。東京、九州、山口など各地で演奏活動を展開。

北九州シティオペラ会員。北九州音楽協会会員。関門海峡合唱団ミュージックディレクター、指揮、編曲を担当。アンサンブル長谷など合唱指導。

高山律子(ピアニスト)

広島大学教育学部音楽文化系コース卒業。第17回姫路バルナソス音楽コンクール入賞者演奏会を皮切りに国内外問わず各地で演奏活動を展開。2023年まで県立高校の音楽教員として勤務。コロナ禍に教育現場で働いた経験から、音楽が人の心の豊かさに大きく影響することを再認識し、音楽家として新たな道を歩み始める。ソロやアンサンブルの活動をはじめ日本歌謡界のレジェンド宇崎竜童との共演や俳優小島聖、画家平松麻との共演など他芸術とのコラボレーションまでジャンルにとらわれず活動の幅を広げている。